

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究

研究番号	000024320-4
使用する試料・情報	試料 なし 情報 日本での大うつ病性障害(MDD)関連の機能的アウトカムに関する前向き観察研究(PERFORM-J) * (2016 年 10 月～2018 年 5 月)で収集された情報の匿名化データ
利用目的・利用方法	MDD 患者において、簡便な主観的認知機能評価指標であるPDQ-D5 (Perceived Deficits Questionnaire-Depression 5)の妥当性を検証し、MDD 患者の認知機能に寄与する要因（各種うつ症状、QOL、社会機能等）を探る
試料・情報の入手先	PERFORM-J 参加施設
利用する者の範囲	武田薬品工業株式会社、国立精神・神経医療研究センター、杏林大学、慶應義塾大学、ルンドベック・ジャパン株式会社、Lundbeck A/S、Creativ-Ceutical
研究責任者	ジャパンメディカルオフィス Medical Franchise Head 藤川 慶太

*PERFORM-J に関する情報は UMIN-CTR ホームページで公開

(https://upload.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000028011)

○本研究についてお問い合わせのある方は下記の窓口へご連絡ください。

PERFORM-J 事務局 担当

大澤壮登（武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス）

連絡先メールアドレス：masato.oosawa@takeda.com